

株式会社 林伊三郎商店

SDGs宣言

2023年 1月 1日
株式会社 林伊三郎商店
代表取締役 林 晃史

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、
事業活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

SDGsの達成に向けた取り組み

「商品・サービス」

「あかりに想いを込めて伝統・文化を護り、時代と人をつなぐ」を理念に、創業70年以上の歴史で培った伝統技術とノウハウを活かし、自然・地域・くらしと調和する提灯の可能性を追求し時代に沿った提灯づくりに努めてまいります。

<主な取り組み>

- ✓職人の技による繊細で美しい提灯の提供
- ✓盆提灯、祭り提灯、装飾提灯など幅広いラインナップで多様なニーズに対応
- ✓一貫した自社製造体制による低コスト・短納期での商品の提供
- ✓時代の変化に対応した新しい提灯の商品開発



「地域貢献・社会貢献」

日本文化である「岐阜提灯」を次世代に継承していくことで伝統文化を守るとともに、教育などを通じて地域社会へ貢献してまいります。

<主な取り組み>

- ✓日本の伝統技術を後世に継承する企業責務の遂行
- ✓地域の子どもたちへの職場体験による教育機会の提供
- ✓地元人材の積極的な採用による雇用の創出
- ✓地元の協会社との積極的な連携により地域経済へ貢献



「人権・働きがい」

従業員一人ひとりに安心して働いてもらうために人財の積極的な育成とワークライフバランスの推進、健康経営に取り組み、和気あいあいとした職場づくりに努めてまいります。

<主な取り組み>

- ✓実技研修など役割に応じた研修の実施
- ✓個人に合わせた勤務時間など柔軟な労働環境の構築
- ✓定時退社を励行する体制の継続
- ✓コミュニケーションを大切に、快適な職場環境を整備



「環境」

提灯製造過程における廃棄物の削減・再利用、脱プラスチックの推進、提灯の長寿命化に努め、環境負荷の軽減に貢献してまいります。

<主な取り組み>

- ✓提灯部品のリユース、リサイクルの推進
- ✓LED照明など省エネ設備の導入による温室効果ガスの削減
- ✓プラスチック部品の削減
- ✓長期間使用でき耐久性のある商品の提供



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。